

第34回非開削技術研究発表会 プログラム

開 会 挨拶 (10:30~10:40)

一般社団法人日本非開削技術協会 会長 森田 弘昭

第1セッション 管更生・関連技術

(10:40~12:15)

座 長：吉本 正浩 東京電力パワーグリッド株式会社 工務部 管路・土木技術担当部長 スペシャリスト

1.1	非開削管路補修技術を応用した浅層埋設区間における管路防護技術の開発	日本電信電話(株)	渡邊 栄貴
1.2	熱可塑性ポリ塩化ビニルを使用した飲料水および圧力管の形成工法（動画）	漳州安越先進科技有限公司（中国）/ISTT 理事 漳州安越先進科技有限公司（中国）	Wing Chan [発表] Jessica Wu
1.3	小口径管更生における技術革新	NuFlow Technologies（米国）/ISTT 理事	Ian Ramsay

（昼食休憩 12:15~13:30）

第2セッション 非開削技術（応用）

(13:30~14:50)

座 長：田中 良和 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
 農村工学研究部門施設工学研究領域 施設保全グループ 上級研究員

2.1	既設管路（トンネル）に与える近接大断面シールド施工の影響	国土館大学	堀地 紀行
2.2	矩形推進工法におけるオーバーカットの状況を考慮した推進力予測式の構築に関する検討	九州大学	入口 梨佳
2.3	推進工法用先導体操作シミュレータの開発	(株)ジェイアール総研情報システム	田村 晋治郎
2.4	「建設業でのあらゆるシーンをサポート」 ～XR技術を応用した未来の施工計画とその施工～	サン・シールド(株)	米森 清祥 [発表] 櫻井 勇希

（休 憩 14:50~15:05）

第3セッション 非開削技術（設計・施工）

(15:05~16:05)

座 長：井坂 昌博 公益社団法人日本下水道管路管理業協会 常務理事

3.1	HDD 工法による電力用多条数管路の同時敷設工法の開発	東京電力パワーグリッド(株)	飯田 昌宏
3.2	浸水多発区域による雨水バイパス幹線実施設計事例	(株)三水コンサルタント	紙野 晃輝
3.3	高水圧下の既設シールドトンネルから発進する推進工法	機動建設工業(株)	荒木 大介

（休 憩 16:05~16:15）

第4セッション 調査

(16:15~16:55)

座 長：清塚 雅彦 公益財団法人水道技術研究センター 常務理事

4.1	水上走行型ドローンによるインフラ点検の事例報告	(株)NJS	稲垣 裕亮
4.2	配管調査の効率化に関して	(株)弘栄ドリームワークス	稲垣 和美

閉 会 挨拶 (16:55~17:00)

一般社団法人日本非開削技術協会 技術委員会委員長 森 治郎